

R6. 10. 28 (月) 実施

令和6年度単位認定試験問題 (問題)

日南看護専門学校2年生

精神看護学方法論 I

No.

氏名

30

① 抑うつ状態の患者について、正しいものに○を正しくないものに×をつけなさい。

- (×) 活動性の低下から体重が増加する。
- (○) 小さなことでも被害的に話す。
- (○) 朝方の特に目覚めた頃の症状が最も重い。
- (○) 何をするにも臆病になり活動性が低下する。
- (○) 発病初期と回復期には自殺企図の危険性が高くなる。

各1点 計5点

② うつ病の診断で精神科病院に通院しているTさんは、これまでも外来での診察中に、自責的な発言を繰り返し訴えてきた。先日の外来受診の際に、Tさんから外来看護師に自殺念慮の訴えがあった。外来看護師のTさんへの声かけで最も適切なものに○をつけなさい。

- () 「Tさんよりも辛く、きつい状況の人もいるですよ」
- () 「自殺はしてはいけないことですよ」
- () 「あんまり深く考えないほうがいいですよ」
- (○) 「死にたくなるくらい辛い気持ちでいるのですね」

2点

③ 統合失調症の患者への看護で適切なものに○を適切でないものに×をつけなさい。

- (○) 統合失調症の急性期では、患者が十分な休息がとれるように環境を整える。
- (○) 患者に対し、寄り添いながら励ますことなくそばで見守る。
- (○) 回復期では、十分な休息を取りながら活動を広げることを支援する。
- (○) 社会資源についての知識を活用し、他職種チームで連携し支援する。
- (×) 自己決定ができない患者に代わり、看護師が決定権を代行できる。

各1点 計5点

- ④ 興奮状態にある患者への看護で適切なものに○を適切でないものに×をつけなさい。
- (☒) 刺激的な言動は避け、口調はゆっくりと患者が安心できるように話しかける。
 - (☒) 危険物となり得るものがあれば除去する。
 - (☒) 患者の言動に対し大声で言い返す。
 - (☒) 原則的には看護師1人で対応しない。
 - (☒) 看護師自身が落ち着き、自己の感情をコントロールできるようにする。
 - (☒) 自傷他害の危険がある場合、行動制限を実施することがあるが、行動制限を行う理由や目的、どのようになったら行動制限が終了するのかの説明を行う。

各2点 計12点

- ⑤ Aさんは統合失調症で入院した。「この薬を飲むと舌がピリピリする・・・薬で私を殺そうとしているでしょ!」と陰しい表情で訴え、服薬を拒否している。Aさんへの対応で適切なものに○をつけなさい。
- (☒) 服薬に関する不満を聞く。
 - (☐) 直ちに薬物療法を中止する。
 - (☐) Aさんの訴えの不合理な点を指摘する。
 - (☐) 医師からの指示を受けて注射を施行する。

2点

- ⑥ 躁状態の患者にみられる特徴的な訴えはどれですか。
- (☐) 考えが進まない。
 - (☐) 考えが外から吹き込まれる。
 - (☐) 考えが抜き取られる。
 - (☒) 考えが次々と浮かぶ。

2点

- ⑦ 統合失調症のSさんは、看護師に促されるまで入浴しようとししない。身体は自分で洗うが、いつも洗い残しがみられ、看護師から洗い残しがあることを伝えても、Aさんの行動に変化はみられない。看護師の対応で最も適切なものはどれですか。
- (☐) 洗い残しの部位を詳細に指摘する。
 - (☐) 洗い残しによる感染のリスクを説明する。
 - (☒) 入浴時に困っていることはないか尋ねる。
 - (☐) できるようになるまで看護師が全身を洗う。2点

配点 30点